

### カリキュラムのスコープとは

カリキュラムの中でどのような学習内容を扱うか。カリキュラムの編成においてこの学習内容の範囲やレベルのことをスコープという。どのような順番で扱うかを指すシークエンスとともに、スコープの設定はカリキュラム編成における中心的な論点の一つである。

なぜスコープを設定することが必要なのか。まず、スコープの設定はカリキュラムの学習目標を具体的に授業科目に落とし込む過程となる。学習目標と個々の授業科目の関係を明確にし、体系的なカリキュラムを編成することに寄与する。次にいわゆる網羅主義と言われる状態を回避することにもつながる。スコープを意識しないカリキュラム編成はしばしば、「あれも教えたい。これも教えたい」と扱う内容が肥大化しがちである。結果

として、卒業までの限られた年次に対して学習内容が過剰な量となってしまう可能性もある。どれだけ教え込んでも消化不良になってしまう学生が。カリキュラムの編成が生じるかもしれない。また、授業科目数が肥大化してしまおうおそれもある。いわゆるカリキュラムオーバーロードを防ぐ意味でもスコープの設定は意味をもっている。

学位プログラムの考え方を徹底するうえでスコープの視点は重要となる。学位プログラムの考え方にあっては、伝統的な学部構成にとらわれないうえに、体系的なカリキュラムが編成されることもあろう。



スコープ設定の方法

スコープの設定をどのように進めていくのか。まず前提とすべきは、個別の授業科目ありきの設定を行わないことである。個別の授業科目の集合でスコープを捉えるのではなく、あくまで学習目標からの設定を行うようにする。個別の授業科目がすでに存在する、既存のカリキュラムの見直しの場合でも、まずは学習目標からスコープの見

## スコープの視点でカリキュラムを捉える

直しを行いたい。同様に定番となる教科書があるような場合であっても、それに与えられないような状況で、必要に応じて組織の外部の専門家などから求められる。必要に応じて定番となる教科書があるような場合であっても、それに与えられないような状況で、必要に応じて組織の外部の専門家などから求められる。必要に応じて定番となる教科書があるような場合であっても、それに与えられないような状況で、必要に応じて組織の外部の専門家などから求められる。

スコープの設定は関係する教職員の議論によって進める。複数の専門分野が関わるカリキュラムの場合は、それぞれの分野を代表する教員を漏れなく議論に参加させることが必要だ。場合によっては専門分野間の意見の対立も予想される。議論のファシリテーターは、一部の専門分野に偏りすぎない中立的な態度で調整する必要がある。

から検討を進める。系統主義はこれまで形成されてきた学問の体系を尊重する立場だ。各専門分野を代表する定番の教科書などによって示されるスコープだといえる。他方、経験主義は学生の経験に重きをおく。他者との協調性を学ぶためにグループワークなどの活動をスコープに含めるのはその一例である。もちろん、これら2つの立場は

明確に分かれるものではないが、学問の要請と学生の経験をバランスよくスコープに含めることが重要だ。スコープを定めるにあたっては、拡散と収束の過程を意識的に繰り返すようにしよう。アイデアを増やしていく段階とまとめいく段階だ。「今

動向や需要に注意することも基本的なアプローチとなる。新設の場合においても授業科目の検討段階で分化と統合を意識すべき場面がある。分化アプローチは専門分野の発展や新しい分野が成立した際など、最新の動向をカリキュラムに反映させるのに役立つ。ただし、安易な分化は授業科目数の肥大化につながる。一方の統合は、授業科目数の適正化には欠かせないアプローチだ。学習内容だけでなく、座

者が自身の視点を意識しなければ、それぞれの専門分野の要請にばかりとらわれる可能性がある。したがって、専門分野の視点をもちつつ同じくらいに、それ以外の視点を意識することも忘れないようにしたい。具体的に統合の2つのアプローチを使い分けるようにする。文字通り、細かく分ける。授業科目が定められれば、カリキュラム上の位置づけを明確にする。確かに個別の授業科目の実施において裁量をもっているの

は、授業を担当する教員である。ただ、カリキュラムとしての体系性を高めるうえでは、担当する授業担当教員にもその意見を共有しておく必要がある。授業の到達目標をどのように設定してほしか、どのようにアクティブラーニングを取り入れてもらいたいのか、といった方針を授業担当教員に伝えるようにしたい。

スコープの視点をもつことは、2012年の質的転換答申でいわれたところの「個々の授業科目ありきとしないカリキュラムの編成を進めるための基本となる。この過程をもつことで、学習目標の達成に向けたカリキュラムの体系性を高めることが期待できる。カリキュラムを見直す際に、スコープを見直す際、中井俊樹編著『カリキュラムの編成』（玉川大出版部、2022年）

### 愛媛大学 上月翔太

愛媛大学 上月翔太

愛媛大学 上月翔太

愛媛大学 上月翔太

愛媛大学 上月翔太

愛媛大学 上月翔太

愛媛大学 上月翔太

愛媛大学 上月翔太